



安全に関するご注意

01 版




FUJITSU

安全に関するご注意

- ・ このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、この「安全に関するご注意」のページをよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、本書は、本製品のご使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。
- ・ ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への身体および財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお読みください。
- ・ 警告レベルの表示区分と意味は次のようになっています。

 警告	この表示は正しく使用しない場合、人が死亡する、または重症を負う恐れがあることを示しています。
 注意	この表示は、正しく使用しない場合、軽傷、または中程度の傷害を負うことがあり得ることと、装置自身またはその他の使用者などの財産に損害が生じる危険性があることを示しています。

- ・ また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為(禁止行為)であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。

安全に関するご注意

使用中の取り扱いについて

警告

ハイセイフティ用途



本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御などの、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。

お客様は当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用と本製品を使用したことにより発生する、お客様又は第三者からの如何なる請求又は損害賠償に対しても、富士通コンポーネント株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

感電、火災



開口部から装置内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

水ぬれ



装置に水をかけたり、濡らしたりしないでください。感電・火災の原因となります。

水場での使用



風呂場、シャワー室などの水場で使用しないでください。感電・火災の原因となります。

悪環境での使用



装置の上や近くに、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または、小さな金属物を置かないでください。装置内に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

電源プラグ抜去



万一、装置から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに装置の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因となります。

電源プラグ抜去



万一、装置内部に水などの異物が入った場合は、まず装置本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売窓口までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

安全に関するご注意

使用中の取り扱いについて

警告

電源プラグ抜去



万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、装置本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売窓口までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

電源プラグ抜去



近くで雷が発生した時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、落雷等による直接・間接的な影響により装置が破壊され、感電・火災の原因となることがあります。

感電



装置のカバーを開けないでください。特に、通電中にカバーを開けますと、内部には高電圧部があり、感電の原因となります。

注意

火災



使用中の装置本体や AC アダプタなどは、布などでおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因になることがあります。

火災



装置の開口部(通風孔など)をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

衝撃、振動



装置に過度の衝撃や振動を与えないでください。感電・火災または、故障の原因になることがあります。

安全に関するご注意

設置・据付について

警告



アクセサリの取り付けおよび取り外しを行う場合は、必ず装置本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。感電の原因となります。



装置を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

注意



水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください。感電・火災・故障などの原因になることがあります。



電源ケーブルおよび各種ケーブル類に足が引っかかる場所には設置しないでください。故障の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



装置を運搬する際は、衝撃や振動を避けるため、購入時の箱か同等の箱を使用してください。ただし、変形及び破損等がある箱は、使用しないでください。装置が故障する原因となることがあります。



装置を寒冷な環境から設置場所に移動すると、結露を生じることがあります。装置が完全に乾燥し、設置場所とほぼ同じ温度になってから使用してください。すぐに使用すると、装置が故障する原因となることがあります。

安全に関するご注意

ACアダプタ・電源・電源コードについて

警告

ぬれ手



濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

火災



電源プラグとコンセントの接続部には、ホコリやゴミをためないでください。その状態で長い間使用して湿気をおびると、接続部が熱をもって発火にいたる「トラッキング」をおこし、火災の原因となります。

火災



電源コードを巻いたり、束ねたりしないでください。その状態で使用すると電源コードが熱をもって発火し、火災の原因となります。

感電・火災



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりして、電源コードを傷めないでください。感電・火災の原因となります。

感電・火災



電源コードのコードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるい状態では使用しないでください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

アース接続



電源を接続する前に必ずアース接続をしてください。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。

アース接続



湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。

感電・火災



指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。感電・火災の原因となります。

感電・火災



添付の電源コード以外は使用しないでください。感電・火災の原因となります。

安全に関するご注意

ACアダプタ・電源・電源コードについて

注意

感電・火災



電源コードのプラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源コードのプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となることがあります。

火災



電源コードのコンセント差し込みプラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。プラグとコンセントの接触不良により、火災・故障の原因となることがあります。

感電・火災




電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

安全に関するご注意

保守について

警告

お客様自身の修理  装置の修理はお客様自身で行わないでください。火災・感電の原因となります。弊社にご連絡の上、弊社の担当保守員によるメンテナンスを受けてください。

分解・改造



装置を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本製品の中古品をオーバーホールなどによって再生して使用しないでください。使用者や周囲の方の身体や財産に予期しない損害が生じるおそれがあります。

注意

装置内の取り扱い



静電気に対し誤動作や故障を起こす場合があります。保守担当者以外は内部に触れないで下さい。

廃棄



本装置は金属、プラスチック部品を使用しています。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

安全に関するご注意

発行日 2011年6月 第1版発行

発行責任者 富士通コンポーネント株式会社

Printed in Japan

- All Rights Reserved, Copyright © 富士通コンポーネント株式会社 2011
- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本書は、本装置とともに大切に保管してください。本装置を第三者に譲渡する場合は、本書も譲渡してください。

FUJITSU